

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		ジョブアカデミー桜川		公表日		2026年 2月 27日	
		利用児童数		28名		回収数 26枚 (回収率 93%)	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25			1	・広いと思う	・移動式の机を使用し、用途に応じて広く使うことができるようになっている
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	22			4	・適切だと思う	・基準以上の人数配置をしており、安全に配慮したり緊急時の対応をスムーズに行ったりすることができるようにしている
	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	1		3	・利用者が使用するスペースに無駄なものを置かず、集中しやすくしている	・玄関に段差はあるものの、スロープを必要とする児童はいない
	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25			1	・落ち着いた空間だと思う	・毎日掃除をし、清潔を保っている ・活動に合わせ、机の配置を変えたり机を寄せたりしている
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	1		2	・本人の長所、短所を理解してくれていると感じる ・子供に合った支援をしていると思う	・利用者様の得意なことや苦手なことを把握し、保護者の希望をもとにした支援を行っている
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23			3	・合っている	・集団での支援や活動を行う利点を生かしたプログラムを作成している
	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	1			・個別支援計画はわかりやすい文章になっている ・納得できる計画が作成されている	・利用者の強みをお伝えした上で、伸ばしたい力や課題への取り組み方を説明し、個別支援計画を作成している
	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23			3		・ライフステージが上がることを見越した個別支援、移行支援の項目を設定し、個人に必要な支援内容を設定している
	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25			1		・個別支援計画に沿って、個別で行う支援と集団の場で行う支援、どちらも行っている
	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26				・毎日違うプログラム内容になっているのがよい ・頭、体、指先を使う内容等、偏りがないうちが配りされている	・プログラム内容は多岐にわたる内容を考え、職員で話し合いながら決めている
	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	2	6	13	・特に希望しない	・希望していない保護者がいるため、設けていない
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25			1	・とても細かく説明してくれた	・契約時に説明している
	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	1				・モニタリングでは個別支援計画を提示しながら現状をお伝えしている
	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	3	4	11	・特に希望しない	・希望していない保護者がいるため、設けていない
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	24	2			・連絡帳のやり取りでお互いに分かり合えていると思う	・事業所での様子を連絡帳でお知らせすることはもちろん、家庭での様子をお知らせして下さるご家庭もあり、共通理解につながっている
	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	4	1	2	・子育てに関する助言はない	・全体に面談や助言の場を設けることはしていないが、要望に対応できるようにしている
	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	3		1		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	10	10	・特に希望しない ・現状のままで良い	・希望しない保護者がいるため全体に保護者会の開催や交流の機会を設けることはしていない	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25			1	・相談すると素早く対応してくれている	・苦情や相談の窓口があることをお伝えしている ・連絡帳やライン等でのご意見に対し、職員間で共有した上で迅速に対応するようにしている
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	1			・とても良くしてもらっている	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24			2	・連絡帳や写真等で行事の様子や活動内容が伝わっている	・支援の様子や行事の様子等を写真に撮り、ラインやSNSでお伝えしている
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26				・SNSへの投稿時はプライバシー保護をしている	・SNS投稿に関する承諾書を全家庭から頂いており、投稿する前に、再確認している
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23			3		・マニュアル策定しているが、保護者への説明は不十分だと思われる ・発生を想定した避難訓練を実施しているため、マニュアルに沿った対応であることを伝えていく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	25			1		・地震や水害等の自然災害、火事の発生に備えた避難訓練を行っている
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24			2	・安全第一でやっていると思う	・安全計画を策定し、計画に沿って進めている
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24			2		・怪我や事故等が発生した時は、すぐに保護者へ連絡し、状況や対応について説明している
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25		1		・苦手な子がいるので時々気にしている ・親としても安心して預けることができている	・折り合いが悪い利用者同士の距離を保つようにしている ・困りごとや不安を話して良い雰囲気作りをしている
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	2	1	1	・プログラムがつまらないという時がある ・プログラムを確認して一喜一憂し、帰宅後、本人が進んで感想を話してくれる	・利用者が楽しむことのできる内容をプログラムに取り入れたり、達成感を味わうことができるよう作業の目標設定をしたりしている
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	1			・親子共々、悩み事や困った事、嬉しかった事にそり合い、助けてもらっている	・事業所の支援方針や支援内容に賛同してくださっている保護者、日々の活動に取り組んでいる利用者がより満足できるよう支援していく